

# 導入をお考えの方

種類・特徴・方法 >

導入方法、選び方 >

必要な費用 >

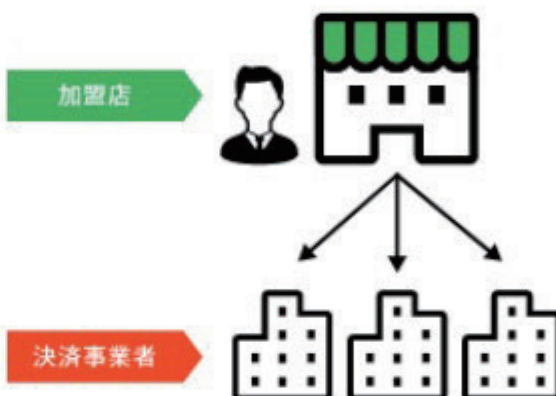
導入をお考えの方 > 導入をお考えの方-導入方法、選び方

## キャッシュレス決済の導入方法、選び方

### 導入方法は大きく分けて2つ

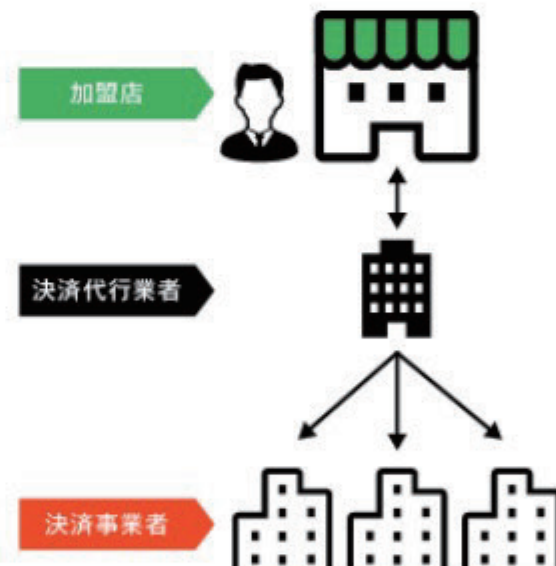
#### 決済代行業者を利用しない方法

決済事業者1社ずつと、直接個別で契約を結んで利用する方法です。決済事業者が用意する決済端末を契約したサービスの数だけ用意し、それぞれのサービスの締め日や入金日に合わせて会計管理を行う必要があります。一方で、決済代行業者を利用する方法と比べ、決済手数料が低くなるケースもあります。



#### 決済代行業者を利用する方法

個々のキャッシュレス決済事業者と決済サービスを利用する店舗を仲立ちする会社（決済代行業者）1社と契約し、複数の決済サービスを同時利用する方法。決済代行業者が用意する端末1台で複数の決済サービスが利用可能で、入金日なども統一されるため会計管理が効率化できます。



### キャッシュレス決済の導入(契約)は4パターンが一般的

このほかにも契約方法はありますが、ここでは一般的なパターンを示しています。

#### 3種類すべて導入する場合

- 1 クレジットカード・電子マネー・QRコード決済のすべてを決済代行業者と契約する
- 2 クレジットカードと電子マネーを決済代行業者と契約し、QRコード決済を個別に決済事業者と契約する

#### 1種類のみ導入する場合

- 3 クレジットカードのみをクレジットカード会社と契約する
- 4 QRコード決済のみを決済事業者と契約する

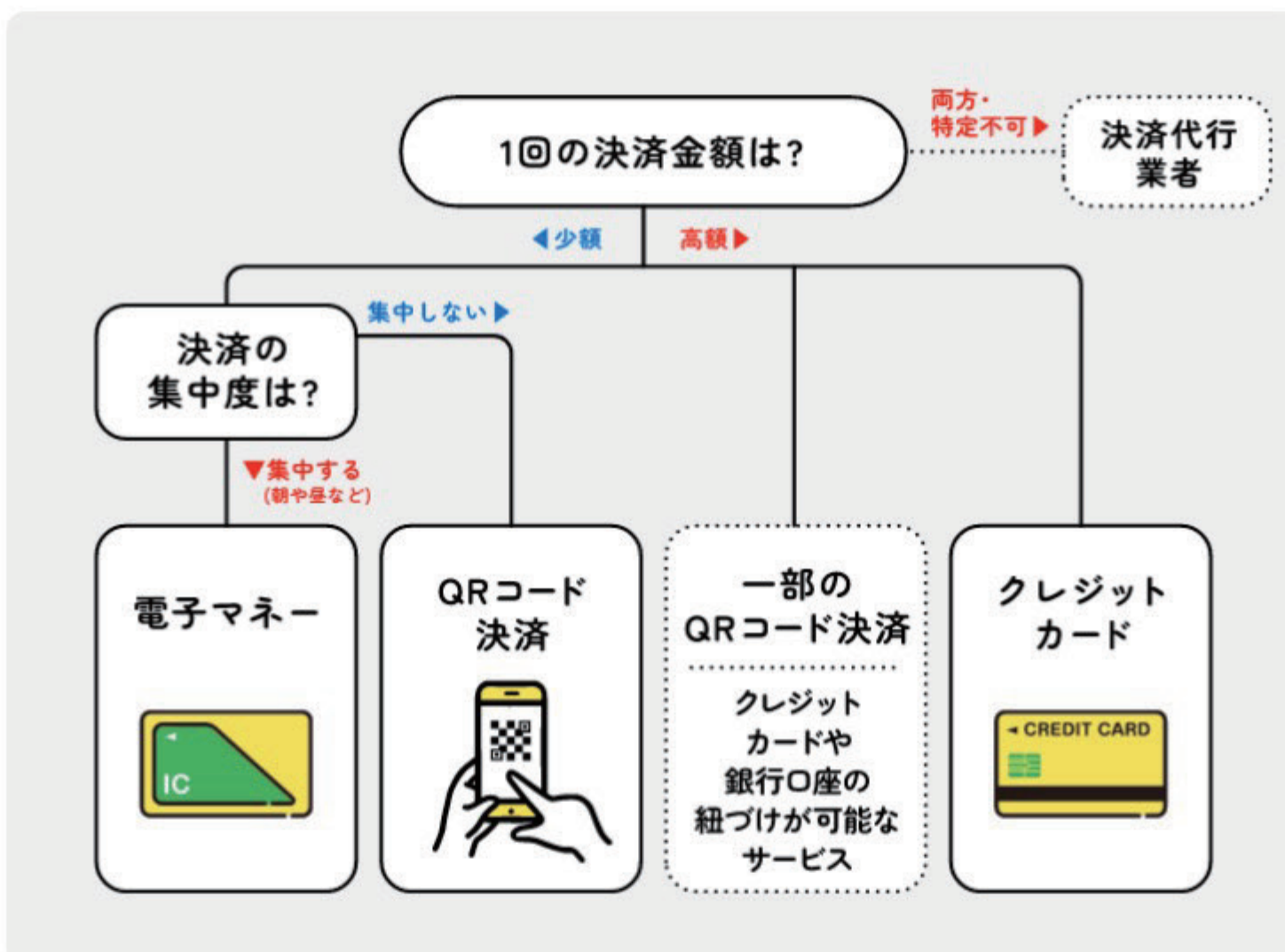
\*電子マネーのみの契約については、取り扱いがない場合があります

### クレジットカード・電子マネー・QRコード決済、どれが必要なんだろう？

#### キャッシュレス決済方式を選ぶときのポイント

- Point01 **一回の決済金額**  
少額決済が中心か(2,000円程度まで)、高額決済が中心か(2,000円以上〜)
- Point02 **決済の集中度合い**  
朝やお昼の時間帯にお客様が集中する場合は、高速な決済手段の導入を選択
- Point03 **決済方式の普及度合い**  
出来るだけユーザー数が多く、よく使われている決済方式・業者を選択

#### キャッシュレス決済方式の簡易選択フロー



### 必要なキャッシュレス決済方式は分かったけど、 具体的なキャッシュレス決済サービスは どうやって選べば良いの？

#### キャッシュレス決済サービスを選ぶときのポイント

- Point01 **イニシャルコスト (初期費用)**  
主に決済用機器(カードリーダー、タブレットなど)やインフラ等(ネットワーク、Wi-Fiなど)の設置に費用がかかります。キャンペーンで無料となっているケースもあります。
- Point02 **ランニングコスト (運用費用)**  
主に決済手数料・振込手数料・月額固定費用がかかります。決済事業者や決済代行業者によって様々です。
- Point03 **入金のタイミング**  
売上金の口座への振込頻度は、毎営業日〜月1回まで様々です。

\*3つのポイントの詳細については「キャッシュレス決済利用に必要な費用」のページをご覧ください

#### 申込から利用可能になるまでの期間について

- 決済事業者側で、**申込したお店の審査が行われます。**
- 決済代行業者の場合ですと、大体、**申込から一ヶ月程度の期間**がかかるようです。
- QRコード決済事業者の場合は、**審査も早く一週間程度で利用可能になる場合もある**ようです。
- 初期設定や操作方法の習熟**(通常決済、返金)、事務手続き(仕訳の方法など)の確認などで、**一週間程度は必要**です。

